

議会報告

〔発行者〕

市議会議員

渡辺 秀雄

荒井字三本松21

☎ 33-5841

Email : info@hideo-watanabe.com

Blog : http://hideo-watanabe.com/

独断先行!!

神座運動場駐車場に屋内運動施設

不承認 賛同得られず
《委託料予算の専決処分》

子どもたちのための屋内運動施設を、神座運動場の駐車場に整備しようとしています。主に二中の生徒が使用するだろう施設を、教育委員会や議会の意見も聞かず、委託料の予算を専決処分して進めたことは問題で承認できないと反対しました。

市有地にと、安易に建設場所を決定して進めていることで、①20m×70mの長い建物になっている ②学校から600mも離れている ③二中グラウンドが拡張整備計画中である ④家畜市場の交差点改良、幹線水路付替えなど、課題が多く将来悔いの残らないよう、市民理解を得るべきだと唱えましたが、賛同者少数で承認されてしまいました。

PTAや地域の皆さん、ほんとうに神座運動場の駐車場でよいと思いますか。

政策が決まっていく過程が
見える・分かる行政のはずでは・・・

※ 人事案件

渡辺 喜一さん（和田）の固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

※ 市表彰

次の方の市表彰に同意しました。

【特別功勞表彰】

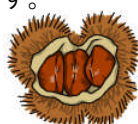
遠藤 徳さん（本宮） 《彫刻作品日展特選入選》

武藤 彦恵さん（青田） 《前選挙管理委員会委員長》

（表彰式は11月3日）

※ 主な条例の制定

子ども・子育て関連3法による子ども・子育て支援制度の創設により、国の基準に従い「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（利用定員、運営及び給付費）」及び「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（認可を行う際の基準）」が制定されます。



※ 25年度決算

平成25年度会計のすべての決算が認定されました。財政健全化計画が概ね順調に推移されており、25年度も健全化判断比率の数値は、僅かですが減少し改善されてきております。市債（債務負担行為含む）残高と基金残高の前年度対比は、次表のとおりとなっております。

区分	25年度末現在高	24年度末現在高	増減
一般会計	15,413,966	15,111,879	302,087
（地方債）	15,124,839	14,660,217	464,622
（債務負担行為）	289,127	451,662	△ 162,535
公共下水道事業特会 （地方債）	5,465,912	5,773,533	△ 307,621
農業集落排水事業特会 （地方債）	374,643	428,592	△ 53,949
工業用地造成事業特会 （債務負担行為）	4,953,692	5,697,614	△ 743,922
阿武隈川左岸築堤用地取得事業特会（地方債）	63,813	139,043	△ 75,230
水道事業会計 （企業債）	3,999,041	4,288,474	△ 289,433
計	30,271,067	31,439,135	△ 1,168,068

区分	25年度末現在高	24年度末現在高	増減
一般会計	3,132,745	2,799,453	333,292
（うち財政調整基金）	1,473,098	1,326,034	147,064
国民健康保険特会 （うち支払準備基金）	50,339 615	53,920 614	△ 3,581 1
介護保険特会	42,863	51,153	△ 8,290
工業用地造成事業特会	70,334	136,728	△ 66,394
計	3,296,281	3,041,254	255,027

財政健全化法の4指標については、次のとおりです。

項目	25年度	24年度	比較増減	早期健全化団体への基準
実質赤字比率	—	—	—	13.73%以上
連結実質赤字比率	—	—	—	18.73%以上
実質公債費比率	14.0%	14.8%	△ 0.8%	25.0%以上
将来負担比率	134.5%	154.3%	△ 19.8%	350.0%

※ 意見書の提出

《内閣総理大臣、関係大臣あて》

- ・ 農業委員会、企業の野内所有、農協改革など、「農業改革」に関する意見書
- ・ 政府による緊急の過剰米処理を求める意見書

《福島県知事あて》

- ・ 豪雨災害による災害復旧に関する意見書

一般会計予算

一般会計は、30億1,956万7千円増の375億8,578万2千円となりました。

《補正予算（第5号）の主な内容》

・もとみや定住促進奨励金	21,960千円
・財政調整基金積立	76,476千円
・社会保障・税番号制度システム整備関連費用	38,138千円
・えぼか南側土地設計委託料	2,300千円
・住宅除染事業費（仮置場整備費）	866,395千円
・堆肥生産組合車両購入補助	11,326千円
・ため池等整備負担金（岩根大池）	4,200千円
・農業用排水路改修費	8,199千円
・塩の崎大桜駐車場測量設計委託料	3,653千円
・道路維持管理費	21,213千円
・生活道路整備費	11,430千円
・用悪水路維持改良費	7,500千円
・橋りょう維持管理費	6,000千円
・復興公営住宅整備費	1,738,865千円
・小学校施設維持管理費 （本宮小排水、白岩小プール修繕）	18,983千円
・高木公民館整備費	2,457千円
・災害復旧費 （農業用水路・住宅・児童福祉施設）	11,811千円

今回の一般質問

○補助金、交付金等を当てに事業を展開しているが、財政構造の硬直化、弾力性を示す経常収支比率が1.5ポイント上がって87.8%（70～80%が適）となっているが見解は。

【答弁】財政健全化法の4指標は順調に推移している。経常収支比率についても注視していかなければならない。

○平成29年度から国保税広域化がされるというが、今年度で一般会計から税率の激変緩和措置としての繰入れが終わった。今後どうするのか。

【答弁】試算検討し繰入れ等の方針を示したい。

○繰越分も含めると480億円を超える莫大な予算になっている。職員の休暇の取得状況、残業の実態はどうなのか。

【答弁】年次休暇取得1人あたり6.35日となっている。残業は特定な部署で多くなっている。

○年度当初は待機児童なしでも、年度途中の入所希望に対処できる体制にあるのか。有期雇用契約職員の確保は。

【答弁】現在待機児童はいない。雇用契約期間の1年延長を認めているが確保には苦慮してる。

○住宅除染の仮置場が未だ決まっていないのは、糠沢と荒井地区だけと広報8月号の号外版に載った。荒井地区では、候補地選定について行政区長さん方に協力をいただいていたが、現状は。

【答弁】候補地の土地所有者に協力をお願いをしているところである。

○住宅除染計画の進捗割合は。発注が遅れているのではないか。

【答弁】3,500戸発注のうち2,404戸完了で月160戸完了のペースで進んでいる。26年度中発注完了、27年度完了をめざしている。

※ 特別委員会報告

◎議会活性化検討特別委員会

第2回 市民との意見交換会の開催を決定

10月23日(木) 岩根小学校区

10月30日(木) 糠沢、和田、白岩小学校区

11月5日(水) 五百川、本宮、まゆみ小学校区

多くの皆さんの出席をお願いいたします。

◎本宮駅周辺整備検討特別委員会

東西アクセス整備の各箇所ごとの概算事業費が9月中にはまとまるので、その後詳細の検討に入る。

議会報告は「**浜辺
でのブログ**」にも
載せてます。



あとがき

平成25年度は予算額328億5,702万円に対し、決算額が203億8,650万円で執行率62.0%（前年度70.8%）でした。

予算措置はしたけれども、計画とおりができなかつたということです。予算を大きく占める住宅等の除染の実施が課題になっているようです。計画とおりが平成27年度末までに終わることができるようか。

財政健全化判断比率が僅かですが好転してきておりますが、一方で経常収支比率が上がってきており、財政の硬直化、弾力性が懸念されます。今後も財政の健全化にむけ、財政運営には目を光らせ、予算が市民のために適正に使われるように、しっかり見守っていく必要があります。

ようやく会派制による議会運営がスタートし3カ月になりました。議員間討議もまだ不十分であります。皆さんに期待に応えられるよう真剣に取り組んでいきたいと思っております。